

船舶検査申請書

日本小型船舶検査機構 殿

令和 年 月 日

申請者の氏名又は

名称及び住所

※
定期

下記の船舶について 中間 検査を受けたいので、船舶安全法施行規則第 31 条第 1 項の規定により申請します。
臨時

| | | | | | |
|--------------------------|---|-------------------------------------|--------------------------------|--|----------------------------|
| 船舶所有者 の氏名又は 名称及び住所 | (氏名又は名称) フリガナ | (住所) [変更 有] 〒 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 申請者に同じ(氏名又は名称及び住所) | | TEL (携帯電話等) - - | | |
| 船種 及び 船名 | 汽船・帆船・ろかい舟・被曳船・被押船 | | 船舶番号・船舶検査済票の番号 又は 漁船登録番号 | | |
| 船籍港又は定係港 | | | 総トン数 | | トン |
| 船舶の長さ | m | | 用途 [変更 有] | プレジャーモーターボート・釣船・プレジャーヨット 水上オートバイ(特殊小型船舶)・旅客船 遊漁船・小型兼用船・漁船 その他 () | |
| 船質 | 鋼・軽合金・FRP 木・合成ゴム その他 | 国際航海に従事 する船舶である かどうかの別 | | ※ 従事する 従事しない | 船舶安全法第 8 条の船舶 であるかどうかの別 |
| 航行区域 (従業制限) [変更 有] | 漁ろう以外に 使用する場合 | 限定平水・平水・限定沿海・沿岸小型・沿海・限定近海・近海・遠洋 | | | |
| | 漁ろうに 使用する場合 | 12 海里以内・20 海里以内・100 海里以内・100 海里をこえる | | | |
| | 従業制限 | 小型第一種 | | 小型第二種 | |
| 最大搭載 人員 [変更 有] | 漁ろう以外に 使用する場合 | 旅客 人 | 船員 人 | その他の 乗船者 人 | 計 人 |
| | 漁ろうに 使用する場合 | 船員 人 | | その他の 乗船者 人 | 計 人 |
| 満載喫水線の位置 | | | 無線電信等の施設を要する 船舶であるかどうかの別 | | ※ 要する 要しない |
| 制限汽圧 | | | 揚貨装置の制限荷重、 制限角度及び制限半径 | | |
| 検査を受けよ うとする期日 | 令和 年 月 日 | 検査を受けようとする場所 | | | |
| 備考 | 連絡先氏名・携帯電話番号等 (昼間の連絡先を記入して下さい) | | | <input type="checkbox"/> 機関の取替え 変更後の馬力 (PS) | |

- 注 1) 申請者が法人の場合は法人名及び代表取締役〇〇まで記入して下さい。
2) 船舶所有者の住所に変更が生じた場合は、該当欄の [変更 有] を〇で囲むとともに、変更登録申請の手続きを行って下さい。(登録対象外の船舶を除く。)
3) ※印欄は該当項目を〇印で囲んで下さい。□に該当する場合にはチェック☑して下さい。
4) 船舶の用途、航行区域及び最大搭載人員を変更する場合は、該当欄の [変更 有] を〇で囲んで下さい。その他の事由により臨時検査を受けようとする場合は、備考欄に受検事由を記入して下さい。
5) 申請者が船舶所有者と別の方の場合には、船舶所有者からの委任状が必要です。
6) 小型船舶検査等手数料払込証明書又は郵便振替払込受付証明書(お客さま用)を添付して下さい。
7) 検査の日時、場所は地域ごとに曜日を決めて巡回しているため、ご希望に添えない場合がございます。
8) 次回受検案内の送付先を変更される場合は事前にご相談下さい。

注) 以下の欄には記入しないで下さい。

| | | | | | |
|-----------|--|------|-----|------------------|-------------|
| 添付書類 | 証書・手帳・図面・成績表・譲渡書・委任状 整備点検記録・その他 () | | | 手数料 受領 確認印 | 事務所の 長の印 |
| 検査 手数料 | 当初納付額 | 過不足額 | 差引計 | 旧 | 受付 |

船舶検査申請書の記入例

船舶検査申請書

日本小型船舶検査機構 殿

令和 3 年 1 月 1 日

① 申請者の氏名又は **東京都千代田区九段北〇-△-×**

名称及び住所 **機構 太郎**

※ **定期**
下記の船舶について 中間 検査を受けたいので、船舶安全法施行規則第 31 条第 1 項の規定により申請します。
臨時

| | | | | |
|--------------------------|--|---|--|--|
| 船舶所有者 の氏名又は 名称及び住所 | (氏名又は名称) フリガナ | | (住所) [変更 有] 〒 102 - 0073 | |
| 船 種※ 及び 船 名 | <input checked="" type="checkbox"/> 汽船・帆船・ろかい舟・被曳船・被押船 | | 船舶番号・船舶検査済票の番号 又は 漁 船 登 録 番 号 | ③ 200 - 00000 |
| 船籍港又は定係港 | 東京都江東区 | | 総 ト ン 数 | 4.5 トン |
| 船舶の長さ | 7.47 m | | 用 途 [変更 有] | プレジャーボート・釣船・プレジャーヨット 水上オートバイ(特殊小型船舶)・旅客船 遊漁船・小型兼用船・漁船 その他 () |
| 船 質 | 鋼・軽合金・FRP 木・合成ゴム その他 | 国際航海に従事 する船舶である かどうかの別 | ※ 従事する <input checked="" type="checkbox"/> 従事しない | 船舶安全法第 8 条の船舶 であるかどうかの別 |
| 航行区域 (従業制限) [変更 有] | 漁ろう以外に 使用する場合 | 限定平水・平水・限定沿海・ 沿岸小型 ・沿海・限定近海・近海・遠洋 | 漁ろうに 使用する場合 | 12 海里以内・20 海里以内・100 海里以内・100 海里をこえる |
| 最大搭載 人 員 [変更 有] | 漁ろう以外に 使用する場合 | 旅客 5 人 船員 1 人 乗船者 0 人 計 6 人 | 漁ろうに 使用する場合 | ④ 船員 4 人 乗船者 0 人 計 4 人 |
| 満載喫水線の位置 | 無線電信等の施設を要する 船舶であるかどうかの別 | | ※ 要する | <input checked="" type="checkbox"/> 要しない |
| 制限汽圧 | 揚貨装置の制限荷重、 制限角度及び制限半径 | | | |
| 検査を受けよ うとする期日 | 令和 3 年 1 月 15 日 | 検査を受けようとする場所 | ⑥ 〇×マリーナ | |
| 備 考 | 連絡先氏名・携帯電話番号等 (昼間の連絡先を記入して下さい) ⑦ 立会人 機構 一郎 080 - △△△△ - △△△△ | | ⑧ <input checked="" type="checkbox"/> 機関の取替え 変更後の馬力 (50 PS) | |

①申請者(船舶所有者又は代理人)の住所及び氏名を記入して下さい。
法人の場合は、法人名と代表取締役〇〇まで記入して下さい。
代理人が申請する場合は、船舶所有者からの委任状が必要です。

②郵便番号及び電話番号(携帯電話等)は、必ず記入して下さい。住所は、番地、棟、部屋番号まで正確に記入して下さい。
船舶所有者と申請者が同一の場合は、郵便番号と電話番号(携帯電話等)を記入のうえ「申請者に同じ」にチェック✓すれば、氏名又は名称及び住所の記入を省略できます。

③船舶検査済票の番号を記入して下さい。
漁船登録船の場合は、漁船登録票を確認し漁船登録番号も記入して下さい。

④用途が「漁船」又は「小型兼用船」の場合に記入して下さい。

⑤検査希望日を記入して下さい。地区により検査日程が決まっていますので、最寄りの支部にお尋ね下さい。

⑥船のある場所を分かりやすく、具体的に記入して下さい。
検査の期日・場所は、都合により指定される場合もありますのでご了承ください。
(場所が分かりにくい場合は、地図等を添付して下さい。)

⑦電話番号は、検査の打ち合わせのために必要です。携帯電話等、昼間に連絡の取れる電話番号を記入して下さい。

⑧前回検査以降に機関を取替えた場合は、チェック✓のうえ、新たに取り付けた機関の馬力を(PS)内に記入して下さい。

■ ※印の欄は、該当する項目を○で囲んで下さい。

■ 「住所」、「用途」、「航行区域」、「最大搭載人員」に変更が生じた場合は、各欄の[変更有]を○で囲んで下さい。

□ 検査の申請手続きは、郵送でも可能です。

□ 申請書には「手数料払込証明書」を添付して検査を受けようとする支部に提出して下さい。

□ 初めての船検「第1回定期検査」の場合は、登録の申請が必要です。

(漁船登録をしている船等、一部対象外となるものがあります。詳細は支部にお問い合わせください。)

□ 「船舶検査証書」等が、検査した支部の事務所で交付されますので受領して下さい。送付を希望される方は、送料がお客様負担となりますのでご了承ください。